

## 7.1. 水源地域の概況

### 7.1.1. 水源地域の概要

猪名川は、淀川の派川である神崎川の右支川で、淀川水系に属している。一庫ダムは猪名川の支川である一庫大路次川に位置している。

猪名川の下流地域には、兵庫県尼崎市・伊丹市、大阪府豊中市、中流域には兵庫県川西市、大阪府池田市、上流域には兵庫県猪名川町などがある。

一庫ダムの水源地域(115.1km<sup>2</sup>)は、3府県5市町にまたがっている。(図7.1.1-1参照)

ダム堤体は兵庫県川西市、ダム湖(知明湖)は兵庫県川西市・猪名川町、大阪府豊能町、上流部のほとんどは大阪市能勢町に含まれるが、一庫大路次川の上流部は、京都府の亀岡市となっている。

また、ダム湖名「知明湖(ちみょうこ)」は昭和58年に川西市長が命名したもので、ダム湖に突き出した半島にある知明山(ちみょうやま:標高349.2m)から取っている。知明山はかつて銀、銅を産出し、古くから奇妙な山ということで、奇妙山と呼ばれたが、それがなまって知明山となったといわれる。

(参考「ダム便覧」WEBサイト[http://www.soc.nii.ac.jp/jdf/Dambinran/binran/All/All\\_1511.html](http://www.soc.nii.ac.jp/jdf/Dambinran/binran/All/All_1511.html))



図 7.1.1-1 一庫ダム水源地域

(1)流域の状況

一庫ダムの流域は大阪府、京都府、兵庫県の2府1県にまたがって位置する。ダム堤体付近及び貯水池の多くは川西市(兵庫県)である。また、流域には、川西市(兵庫県)、猪名川町(兵庫県)、亀岡市(京都府)、豊能町(大阪府)、能勢町(大阪府)、の一部を含んでいる。

流域市町村の面積及び流域面積を表7.1.1-1に示す。

表7.1.1-1 一庫ダム流域市町村の面積及び流域面積

	市町村 面積 (km <sup>2</sup> )	一庫ダム 流域面積 (km <sup>2</sup> )	割合 (%)
川西市(兵庫県)	53.44	3.81	7.13
猪名川町(兵庫県)	90.41	10.44	11.55
亀岡市(京都府)	224.90	15.33	6.82
豊能町(大阪府)	34.37	1.62	4.71
能勢町(大阪府)	98.68	83.90	85.02
合計	501.80	115.10	-

資料:国土交通省国土地理院「平成19年全国都道府県市区町村別面積調」  
一庫ダム流域面積はプランメータによる測定。

(2)人口・世帯数の推移

一庫ダム流域内の自治体のうち、ダム及びダム湖の大部分を占める兵庫県川西市、水源地域の大部分を占める大阪府能勢町の状況について整理した。

人口及び世帯数の推移は、図7.1.1-2に示すとおりである。

兵庫県川西市では、人口は昭和55年以降緩やかにはなったものの、依然として増加傾向である。これは関西都市圏のベッドタウンとしての移入などが考えられる。

また、大阪府の能勢町は近年人口、世帯数とも横這い傾向であるが、一世帯あたりの平均人員が平成17年で約3.4人となっており、核家族化はそれほど進行していないものとかんがえられる。

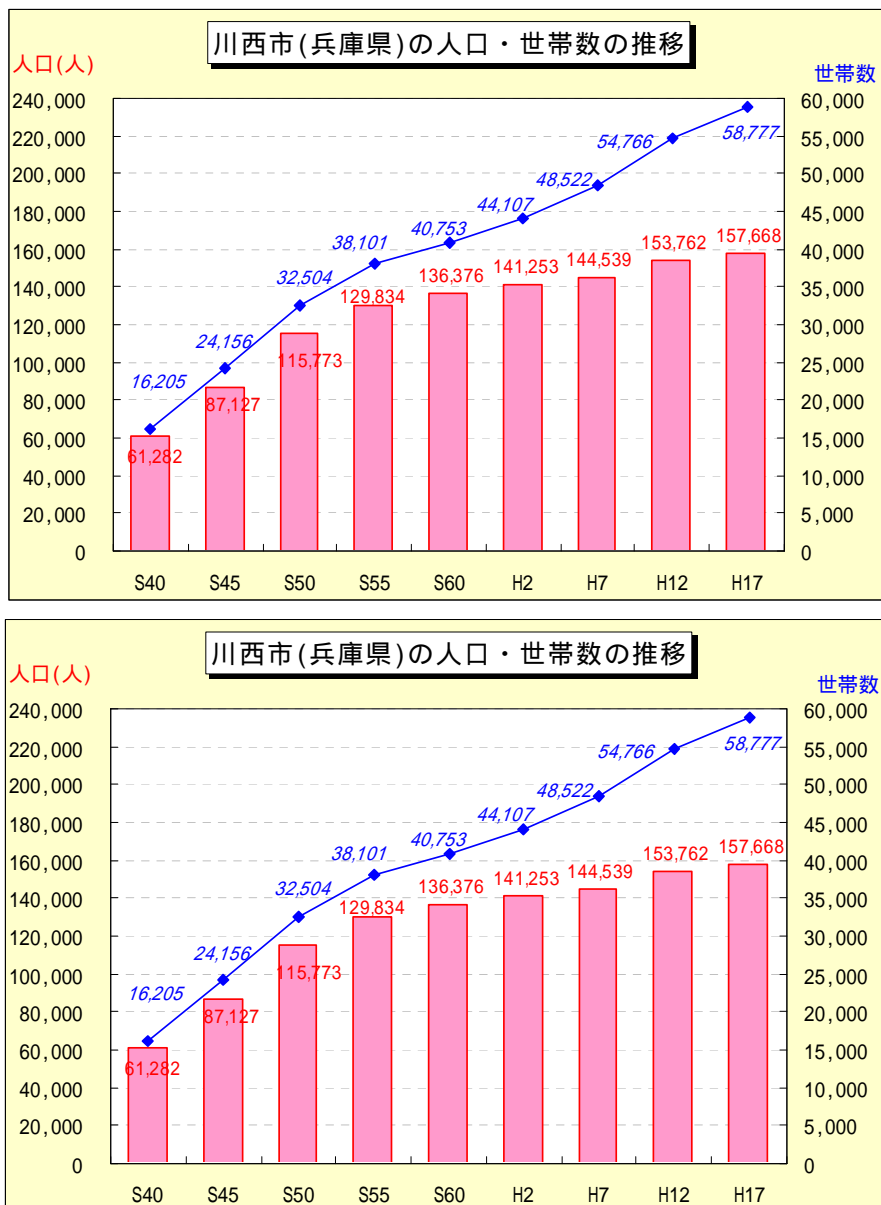


図7.1.1-2 川西市(兵庫県)・能勢町(大阪府)の人口・世帯数推移

(3) 産業別就業者数

兵庫県川西市と大阪府能勢町の産業別就業者数の推移は図 7.1.1-3 に示すとおりである。

両市町とも第 2 次・第 3 次産業に従事する就業者が多く、特に第 3 次産業の就業者が多くなっている。第 1 次産業は、川西市では非常に少ないが、能勢町は「里山づくり」をまちづくりの基幹にしていることもあり、平成 17 年は平成 12 年に比べ、25%の増加となっている。

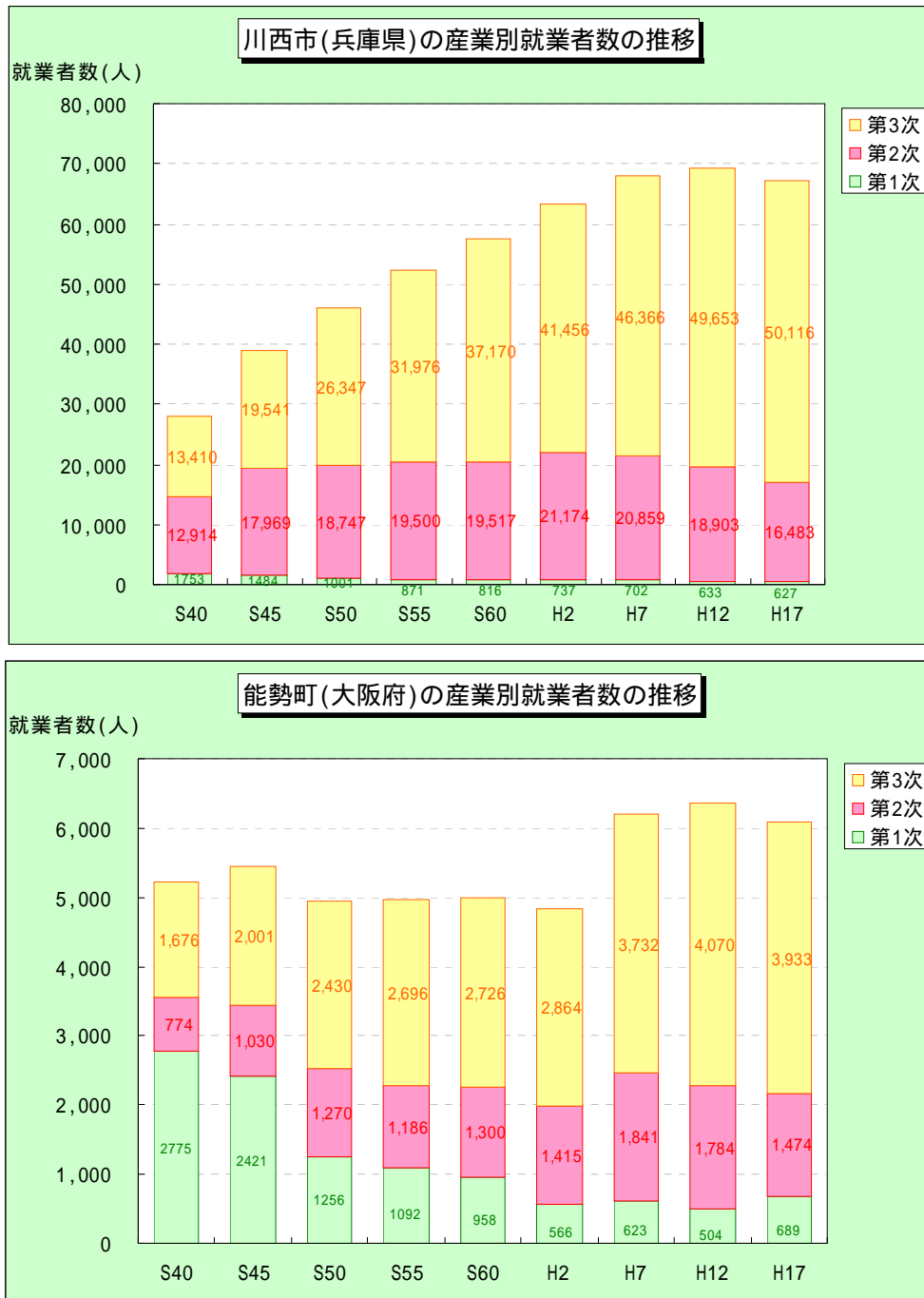


図 7.1.1-3 川西市(兵庫県)・能勢町(大阪府)の就業者数推移

(出典: 国勢調査)

### 7.1.2. ダムの立地特性

#### (1)ダムへのアクセス

一庫ダムは、兵庫県川西市の市街地から約1~2kmと非常に近い場所に位置し、右岸を大阪府池田市から延びる国道173号が、左岸をダム上流で国道477号と合流する県道604号が通っている。自動車では兵庫県猪名川町、大阪府の能勢町・池田市から30分以内、大阪府大阪市・堺市、京都府京都市から1時間程度でアクセスできる。また、ダム下流2km程度のところに能勢電鉄日生線が通り(最寄り駅は「日生中央駅」「山下駅」)、能勢電鉄日生線「山下駅」からダムまで徒歩7分程度のところまで阪急バスが運行されており、公共交通機関を利用したアクセス性も比較的高い。

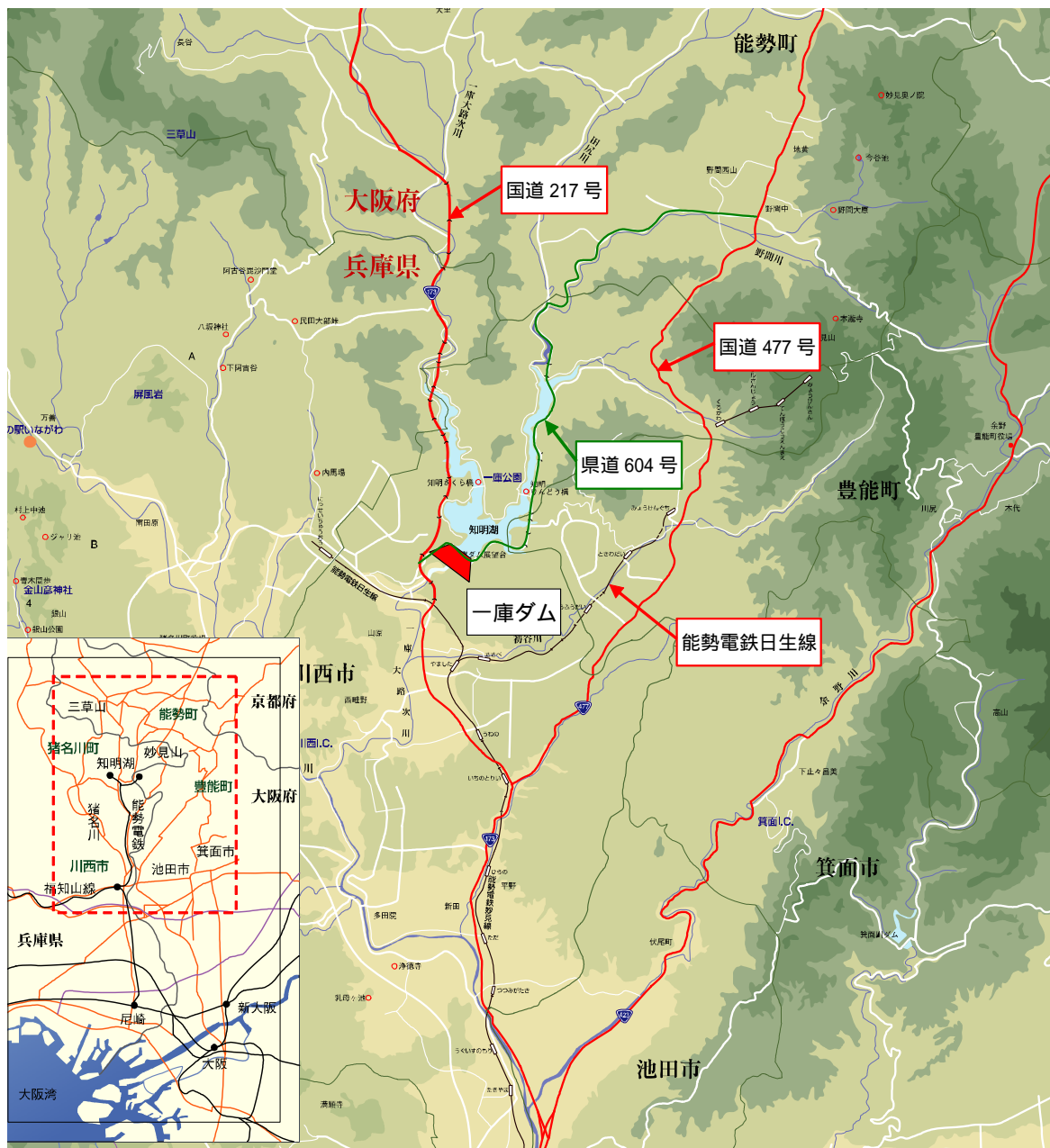


図 7.1.2-1 一庫ダム周辺の交通網

## (2)ダム周辺の観光施設等

一庫ダム周辺地域は、歴史にまつわる観光資源が多く、図7.1.2-2に示すように、「一庫知明湖周辺歴史探訪マップ」などを作成して、観光客などに広くPRを行っている。

また、ダム湖の周辺は「県立一庫公園」をはじめとし、豊かな自然環境を活用した公園や施設が充実し、散策や、ハイキング、自然探勝など、多様な楽しみ方ができる場となっている。また、地域住民の居住地からも近いことから、日常の散策などの場としても利用されている。







## 7.2. ダム事業と地域社会情勢の変遷

一庫ダム事業に関わる地域社会の情勢と変化を年表(表7.1.2-1)に整理した。

表 7.1.2-1 ダム事業と地域社会の変化(年表)

年代	一庫ダム事業と インフラ整備事業	住民活動・交流活動 地域の出来事	その他
S43	6月 淀川水系水資源開発基本計画の変更(一庫ダム追加) 8月 一庫ダム調査所発足 10月 一庫ダム事業実施方針の指示		
S44	6月 一庫ダム建設所設置		
S45		7月 一庫ダム建設事業に関する協定調印(川西市地区)	
S49	7月 水源地域対策特別措置に基づくダムに指定		
S50		8月 「一庫ダム建設に伴う損失補償基準」妥結・調印(川西市地区・東の能勢村地区)	
S52	5月 一庫ダム本体工事に着手		
S53	4月 一庫ダム事業実施方針の変更		
S54	3月 一庫ダム本体のコンクリート打設開始 10月 一庫ダム定礎式		
S56	10月 一庫ダム本体のコンクリート打設完了 11月 試験湛水開始 12月 周辺環境整備工事着手	自然休養村管理センター竣工(能勢町) 国道173号(一庫～民田間)開通	
S57	4月 一庫ダム竣功式	4月 一庫ダムが川西市に完成	
S58	4月 管理開始(一庫ダム管理所開設) 5月 試験湛水終了		9月 台風10号による下流の浸水被害発生
H1			9月 前線豪雨による下流の浸水被害発生
H2	6月 ダム湖活用促進事業のダムに指定		
H3		能勢町全域を都市計画区域に指定 市民温水プールがオープン(川西市) 11月 「川西りんどう祭」を初めて開催(川西市)	
H5		ふるさと会館、B&G海洋センター、交流促進施設オープン(能勢町)	
H6			列島渇水により最大で上水30%、農水40%の取水制限
H7			1月 阪神・淡路大震災発生
H9			豊能郡美化センターにおいてダイオキシン問題発生
H10	7月 県立一庫公園が一部オープン	7月 県立一庫公園が一部オープン	
H11		保健福祉センターオープン(能勢町) 能勢の浄瑠璃が国の無形民俗文化財に選択(能勢町)	6月 前線豪雨による下流の浸水被害発生
H12	4月 施設管理方針の変更	観光物産センターオープン(能勢町)	渇水により取水制限
H13			渇水により取水制限
H14		能勢浄化センター稼働(能勢町) 緑の基本計画発表(川西市)	渇水により最大で上水40%、農水40%の取水制限 公共下水道供用開始(能勢町)
H16		川西市市制施行50周年(川西市)	渇水により10%の取水制限
H17	9月 黒川ダリヤ園オープン	水道通水50周年記念式典挙行(川西市) 9月 黒川ダリヤ園がオープン(川西市)	
H18		能勢町町制施行50周年(能勢町) のじぎく兵庫国体弓道協議を開催。(川西市:川西市で初の全国規模のスポーツ大会)	
H19		4月 歴史街道・多田銀銅山悠久の館完成(猪名川町)	
H20		3月 北野バイパス開通(猪名川町)	

(資料: 「一庫ダム工事誌」(昭和59年3月、水資源開発公団一庫ダム建設所)、  
一庫ダム管理所ホームページ <http://www.water.go.jp/kansai/hitokura/>、  
川西市公式WEBサイト <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/>、能勢町役場ホームページ  
<http://www.town.nose.osaka.jp/>、猪名川町ホームページ <http://www.town.inagawa.hyogo.jp/index.html>)

### 7.3. ダムと地域の関わりに関する評価

#### 7.3.1. 地域におけるダムの位置づけに関する整理

##### (1)川西市第4次総合計画

一庫ダム及びダム湖のほとんどの部分が属す兵庫県川西市では、市の第4次総合計画の中で、一庫ダムを「観光資源」として、以降に示すように「観光の拠点」として位置づけている。今後においても、一庫ダム及び周辺は、地域内や地域間交流の拠点としての機能の発揮が期待されるなど、重要な役割を担っている。

##### 1)基本構想

基本構想の「第1章めざす都市の姿」の中で、一庫ダム周辺を「自然レクリエーション拠点」として位置づけ、その保全と活用を図りつつ、良好なレクリエーション地区の形成を図る構想を掲げている。



図 7.3.1-1 川西市第4次総合計画の基本構想における一庫ダムの位置づけ  
(出典:「川西市第4次総合計画(平成15年～平成24年)」第2編基本構想第1章めざす都市の姿)

2) 前期基本計画(平成15年～平成19年の計画)

前期基本計画の「第5章産業活力都市-第3節観光」のなかで、一庫ダム周辺は本市を代表する水と緑にあふれた地域であることから、その保全を図りつつ、広域的なレクリエーション地区として、資源の有効活用を図る必要があることが記述されている。

**【現状と課題】**  
本市は、旧石器・縄文時代から中世、近代に至るまでの数多くの貴重な歴史的遺産を有するとともに、緑豊かな山や猪名川の清流など、自然的資源にも恵まれています。また、「源氏まつり」や「猪名川花火大会」など、四季折々のイベントが開催され、市内外から多くの人々を集めているとともに、広く本市の特色や魅力を紹介するため、平成14年度(2002年度)から「源氏のふるさと大使」を委嘱しました。今後とも、自由時間の増大などに伴って、ゆとりやうるおいを求める傾向がますます強くなることが予想される中で、観光・レクリエーションの分野における施策の充実が求められています。そのため、妙見山や一庫ダム周辺、多田神社を核として、観光資源のネットワーク化を図り、付加価値を高めるとともに、迅速な情報提供に努める必要があります。一庫ダム周辺は本市を代表する水と緑にあふれた地域であることから、その保全を図りつつ、広域的なレクリエーション地区として、資源の有効活用を図る必要があります。

**【観光の振興】**  
いつまでも市民に親しまれ、多くの来訪者に喜ばれるよう、より魅力的なイベントを展開します。市制施行50周年を機に、市民参加型のイベントを開催し、市民のわがまち意識の醸成に努めます。阪神間各市町等と連携したイベント等の共同開催などにより、観光客の誘致に努めます。「源氏のふるさと大使」やインターネットの活用、ホームページの作成などを通して、本市の貴重な観光資源を全国に向けて情報発信することにより、川西の特色や魅力を紹介します。人々が自然とのふれあいなどを通じて、自然や環境の大切さを認識できるよう、観光地やハイキングコースの維持管理を行うとともに、市内の観光資源をネットワーク化し、新たな魅力の創出に努めます。

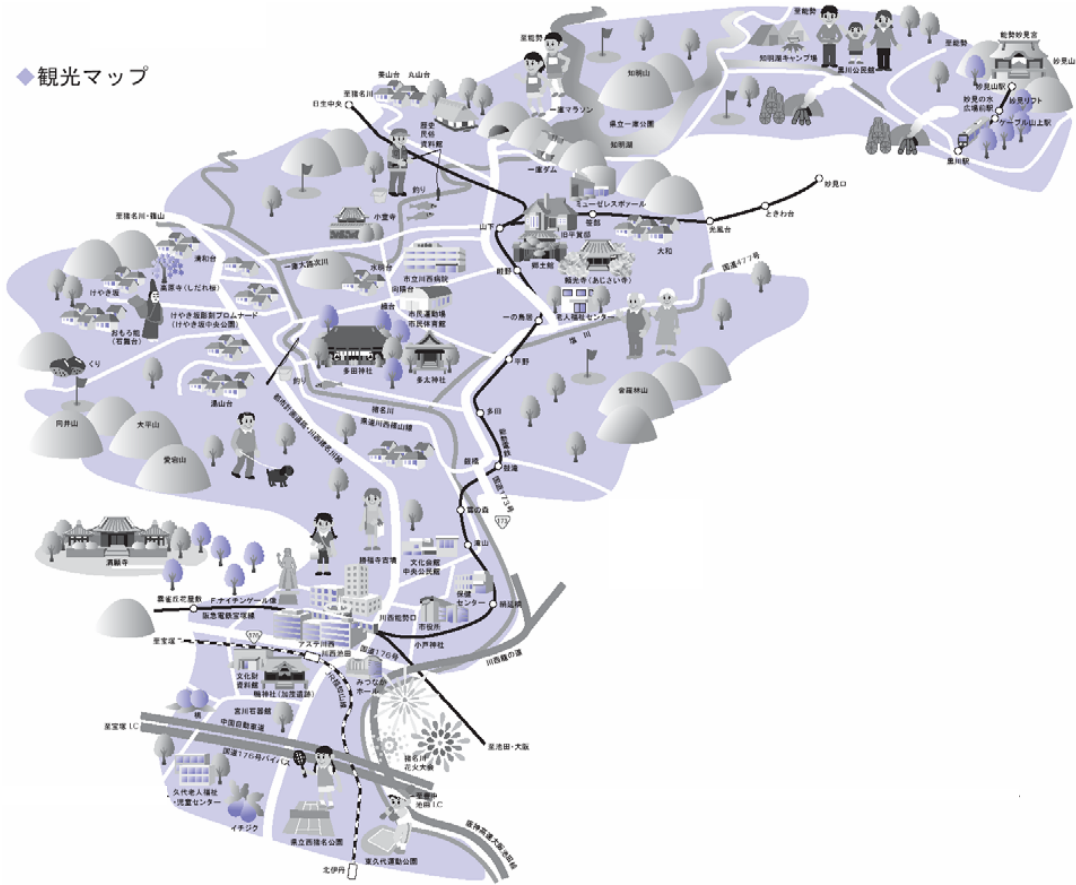


図 7.3.1-2 川西市第4次総合計画の前期基本計画における一庫ダムの位置づけ  
(出典:「川西市第4次総合計画(平成15年～平成24年)」第3編前期基本計画第5章産業活力都市)

3)後期基本計画(平成20年～平成24年の計画)

後期基本計画の「第5章産業活力-3観光」の中で、川西らしさを発見・発信し、地域さらには地域間の交流の輪を広げるための一つの方策として、ダム湖周辺の施設維持や利用促進を行うことなどを挙げている。

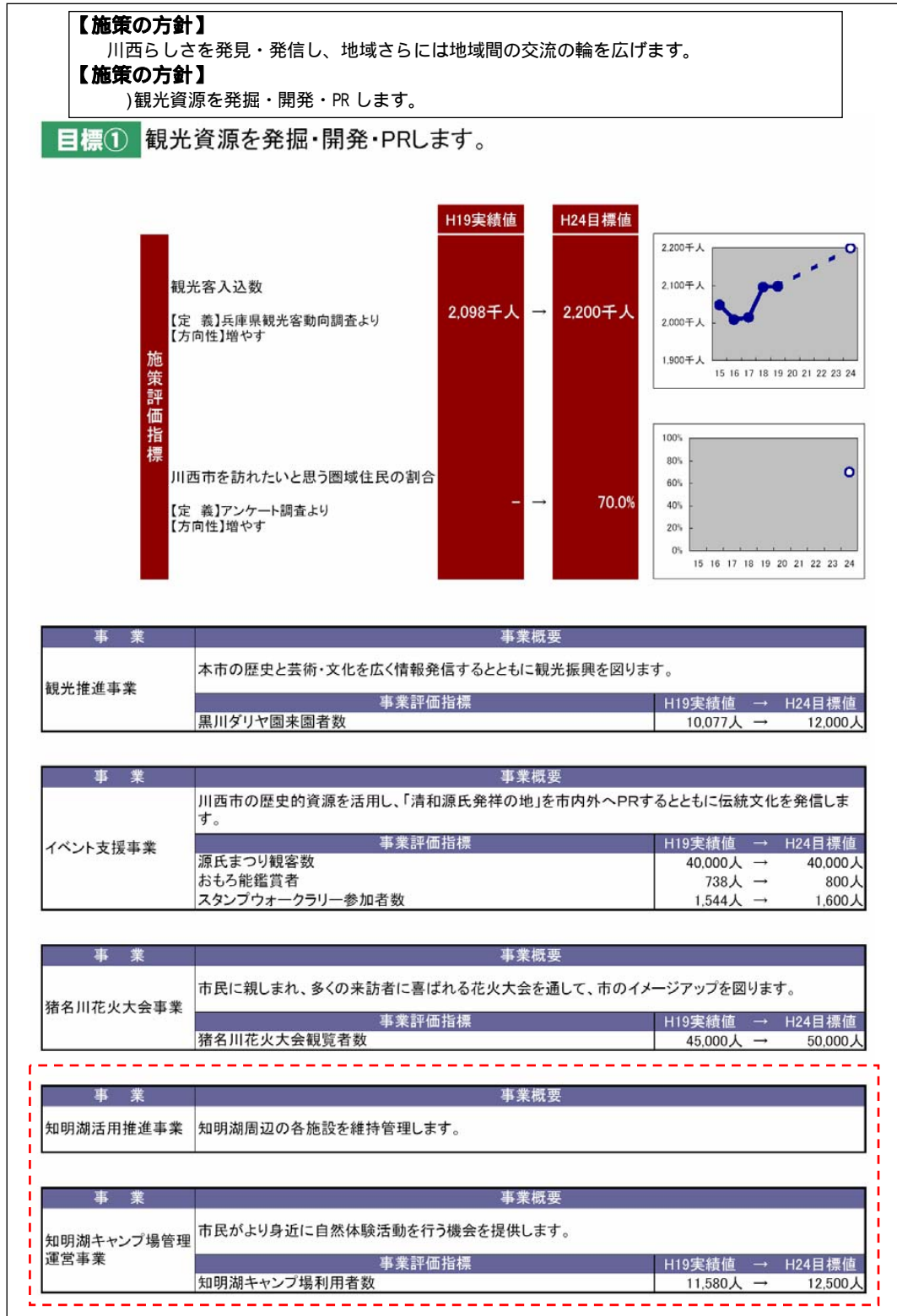


図 7.3.1-3 川西市第4次総合計画の後期基本計画における一庫ダムの位置づけ  
(出典:「川西市第4次総合計画(平成15年～平成24年)」第4編後期基本計画第5章産業活力)



(3) 水源地域ビジョン

一庫ダムでは、水源地域の自治体、住民とダム管理者、関係行政機関、並びにこの地域に精通した学識経験者等と広く連携し、平成15年4月に水源地域の活性化のための行動計画である「一庫ダム水源地域ビジョン」を策定し、それに基づいて活動を推進している。

一庫ダムの水源地域ビジョンの概要を図7.3.1-5に、具体的方策の一覧を表7.3.1-1に示す。

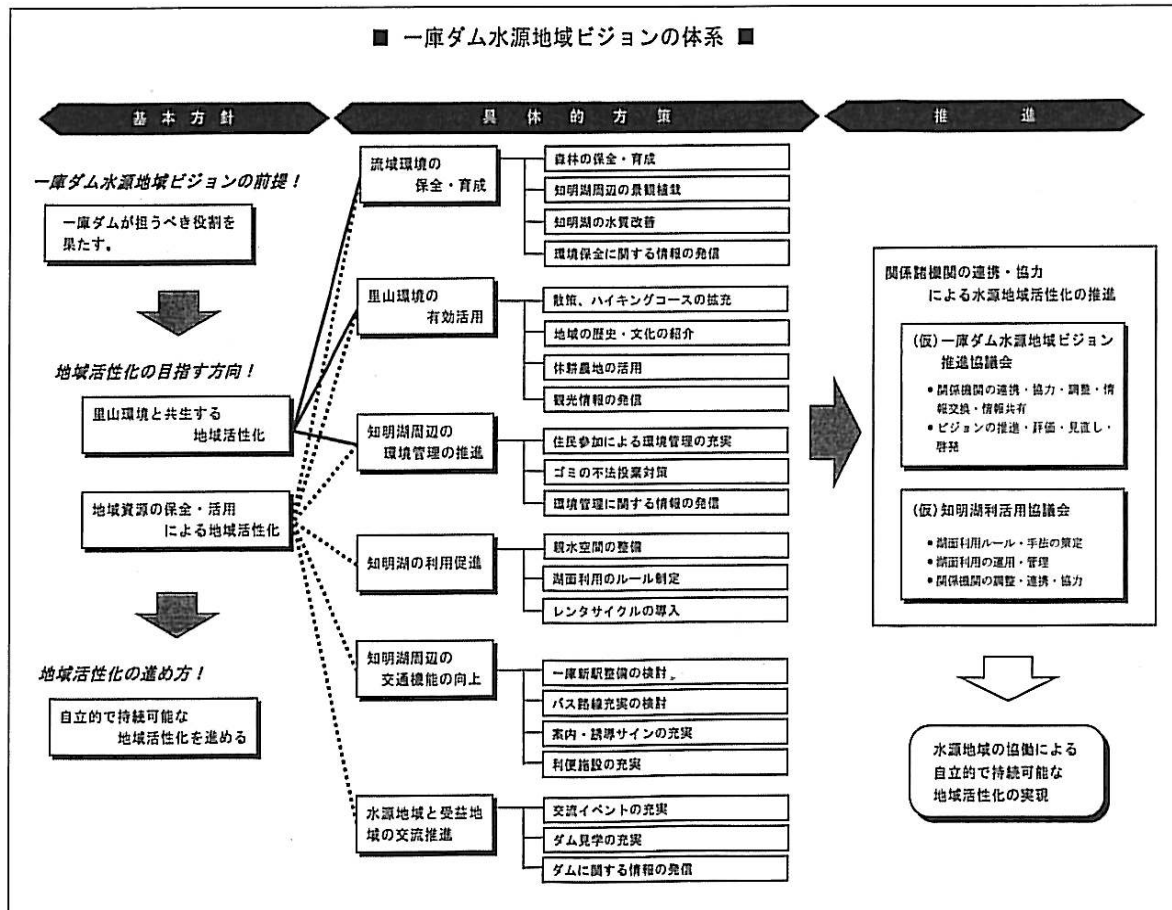


図 7.3.1-5 一庫ダム水源地域ビジョンの概要

(出典: 平成19年度ダム等管理フォローアップ年次報告書(平成20年3月))

表 7.3.1-1 一庫ダム水源地域ビジョンの具体的方策一覧

内 容	実 施 主 体		実施時期	
	主 体	協力・支援		
流域環境の 保全・育成	森林の保全・育成	自治体	森林所有者 民間団体 地域住民 等	短期・中期・長期
	知明湖周辺の景観植栽	自治体 施設管理者	地域住民 民間団体 ダム管理者	継続・短期
	知明湖の水質改善	ダム管理者 河川管理者	関係行政機関	継続、中期
	環境保全に関する情報の発信	自治体 ダム管理者	関係行政機関 関係団体 等	継続・短期
里山環境の 有効活用	散策、ハイキングコースの拡充	自治体	関係団体 関係行政機関 ダム管理者 等	継続・短期
	地域の歴史・文化の紹介	一庫公園 自治体	地域住民 関係団体 関係行政機関 ダム管理者 等	継続、長期
	休耕農地の活用	農地所有者 地域住民 関係機関	自治体	短期・中期・長期
	観光情報の発信	関係する様々な機関		継続・短期
知明湖周辺 の環境管理 の推進	住民参加による環境管理の充実	民間団体 地域住民等	自治体 ダム管理者 関係行政機関 等	継続・短期・中期
	ゴミの不法投棄対策	自治体 ダム管理者	地域住民 関係機関	継続・短期・中期
	環境管理に関する情報の発信	自治体 ダム管理者	地域住民 関係機関	継続・短期・中期
知明湖の利用 促進	親水空間の整備	河川管理者	自治体 ダム管理者 関係行政機関 等	継続・短期
	湖面利用のルール制定	ダム管理者 自治体 関係団体 関係行政機関		短期
	レンタサイクルの導入	自治体 関係団体	ダム管理者 関係行政機関 等	中期
知明湖周辺 の交通機能 の向上	一庫新駅整備の検討	自治体	交通機関 地域住民 関係行政機関 等	長期
	バス路線充実の検討	交通機関 自治体	関係行政機関 地域住民 等	長期
	案内・誘導サインの充実	河川管理者	自治体 ダム管理者 関係行政機関 等	継続・短期
	利便施設の充実	河川管理者	自治体 ダム管理者 関係行政機関 等	継続・短期
水源地域と 受益地域の 交流推進	交流イベントの充実	既存イベントの主催者	関係する諸機関 地域住民	継続・短期
	ダム見学の充実	自治体 関係行政機関等	ダム管理者	継続・短期
	ダムに関する情報の発信	自治体 関係行政機関等	ダム管理者	継続、中期

(出典：平成16年度ダム等管理フォローアップ年次報告書(平成17年3月))

#### (4) 能勢町環境基本計画

大阪府の能勢町は、一庫ダムの水源地域のほとんどを含み、「日本一の里山の町」として、里山文化をまちづくりの骨子とする町である。

能勢町の第4次総合計画に掲げられた、里地里山保全のより具体的な考え方を「能勢町環境基本計画(平成14年3月)」に記載している。

目指すべき環境づくりの目標の一つに「自然環境や空気・山・川を守り、里山の魅力を再発見」を掲げ、能勢町が下流の都市部の水源に位置していることを明記し、環境を保全していく考え方を示している。

##### (1) 自然環境や空気・山・川を守り「里山」の魅力を再発見

###### ① 基本的な考え方

能勢町は町域の8割を山林がしめ、大阪府下でも貴重な緑の空間を有し「府立北摂自然公園」に指定されています。これらを源にする諸河川は下流域の水源として利用されるなど、豊かな水と緑、そして空気に守られて人々の生活が営まれてきた土地です。この地に住む人々は古くから貴重な土地を田畑に開き、知恵をしぼって山麓に棚田を築き上げ、山林を食料生産や燃料供給地として活用しつつその保全に地域住民が共同で取り組むなど、豊かな自然環境とうまくバランスをとりながら生きてきました。このような「里山」での生活様式というものが脈々と受け継がれてきた地域が能勢であり、美しい四季の自然の移り変わりも相まって、このような里山の風景が人々の心に残る風景として培われてきました。

都市部に比べれば、能勢町にはまだまだ豊かな自然環境が残っています。しかし、高度成長期以降の都市化の波は徐々に能勢町にも及び、田畑や山林の宅地開発などで、貴重な自然環境が失われることがあります。田畑は減少し、山林は手入れがなされず荒廃の危機に直面しています。また、私たちの生活や産業活動による排出物等によって、能勢の清涼な水や空気などの環境に悪影響を及ぼさないように努めていく必要があります。

また能勢の自然環境は人間のためだけでなく、多種多様な生きものの生息空間としてもその役割を負っています。子ども達は身近な田畑や灌がい水路、山林での遊びや生きものとのふれあいを通じて、生きるために大切なものを学んでいくものです。かつて身近にみられた小動物や昆虫等が当たり前のように見られなくなった今、生きものの生息環境を守ることも大切です。

現在そして将来のまちづくりにおいては、日々の生活のベースに豊かな自然環境があること、「里山」というこの地域特有の文化があることを再認識し、能勢の清涼な緑、水、空気、優れた景観そして多様な生きものを守りつづけていくことが私たちの責務です。

図 7.3.1-6 能勢町環境基本計画

(出典:「能勢町環境基本計画」(平成14年3月、能勢町)第2章目指すべき環境像)



### 7.3.2. 一庫ダムと地域との関わりに関する評価

一庫ダム及びダム湖が位置する兵庫県川西市では、一庫ダム周辺を「自然を活用したレクリエーションの拠点」として位置づけ、地域振興の資源として大きな期待を寄せられるなど、重要な役割を担っている。

また、「川西市緑の基本計画」においても、知明湖周辺の緑(環境)を活用した、レクリエーション施設はハイキングコースの整備、利用促進など、施策体系の一施策として体系づけられ、地域の「水に親しむレクリエーションゾーン」としての機能を期待されている。

一方、水源地域となる大阪府能勢町では、一庫ダムの水源地として下流地域へ配慮した環境保全の意識を町の総合計画に盛り込むなど、流域での地域づくりにおける一庫ダムの重要性が掲げられている。

一庫ダムは豊かな自然と、広大な水面を活用し、レガッタ大会やマラソン大会など、地域のイベント、交流活動の場としても機能し、ダム管理者も地域に向けた様々な活動により、一庫ダム及びダム周辺の豊かな自然を活動の場として提供するとともに、地元と連携したイベントにおけるダム見学等を通じてダムに関する情報を発信している。

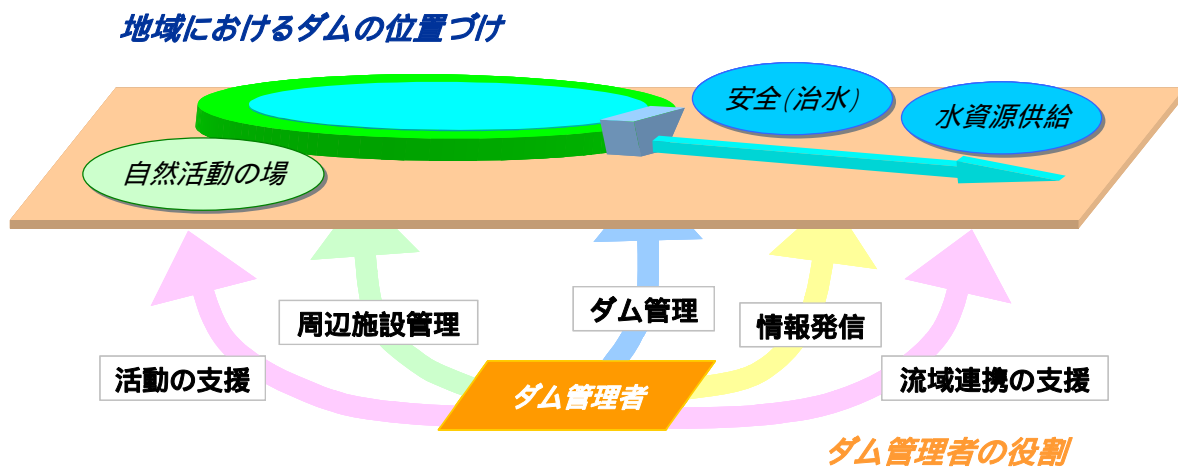


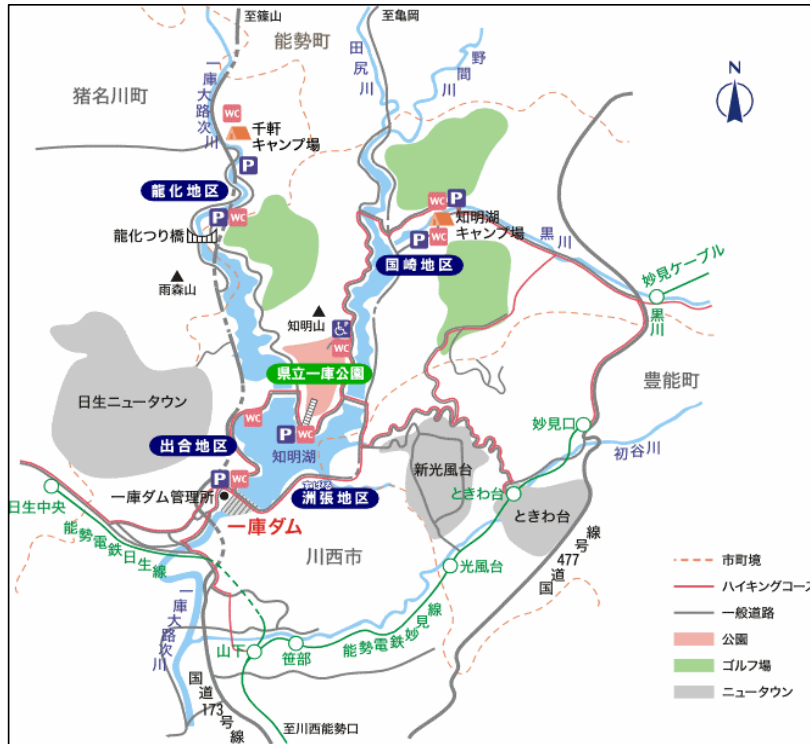
図 7.3.2-1 地域におけるダムの位置づけ

## 7.4. ダム周辺の状況

### 7.4.1. ダム周辺整備事業の状況

一庫ダム周辺には、環境整備の一環として自然と調和した施設や設備が造られている。整備状況は図7.4.1-1に示すとおりである。

また、新しい河川環境造りを目的に、自然と人工の美を調和させたレクリエーションゾーンとして、貯水池周辺の水と緑のオープンスペースを、一般市民に利用してもらうために整備している。



せせらぎ水路(国崎地区)



龍化つり橋(龍化地区)



展望台(洲張地区)



県立一庫公園

図7.4.1-1(1) 一庫ダムの周辺整備状況

(出典: 平成16年度ダム等管理フォローアップ年次報告書(平成17年3月)、  
兵庫県立一庫公園HP [http://www.hyogo-park.or.jp/hi\\_tokura/](http://www.hyogo-park.or.jp/hi_tokura/))

## ダムの周辺整備

ダム周辺整備とは、新しい河川環境造りを目的に貯水池周辺の水と緑のオープンスペースを自然と人工の美を調和させたリクリエーションゾーンとして一般市民に利用してもらうための施設づくりです。



- ▲ 国崎地区(野外活動広場)
- 面積 18,000㎡
  - 炊飯所 3ヶ所
  - 駐車場 1,900㎡
  - 便所 2ヶ所



- ▶ 千軒地区(野外活動広場)
- 面積 5,000㎡
  - バレーコート 1面
  - 炊飯所 1ヶ所
  - 便所 1ヶ所



- ▶ けやき谷地区
- 野球場 7,000㎡
  - 駐車場 250㎡
  - バドミントンコート 1ヶ所
  - 便所 1ヶ所



- ▲ ダム下流地区(多目的広場)
- 公園 15,000㎡
  - 駐車場 950㎡
  - 教育広場 860㎡
  - 休憩舎 1ヶ所
  - バーベキュー 1ヶ所
  - 便所 1ヶ所
  - 物置 1ヶ所



図 7.4.1-1(2) 一庫ダムの周辺整備状況

#### 7.4.2. ダム周辺施設の利用状況

一庫ダムの施設利用者数の推移は図7.4.2-1に示すとおりである。

平成15年度から平成18年度にかけては毎年500人程度増加していたが、平成19年には減少に転じ、平成20年には大幅に減少している。

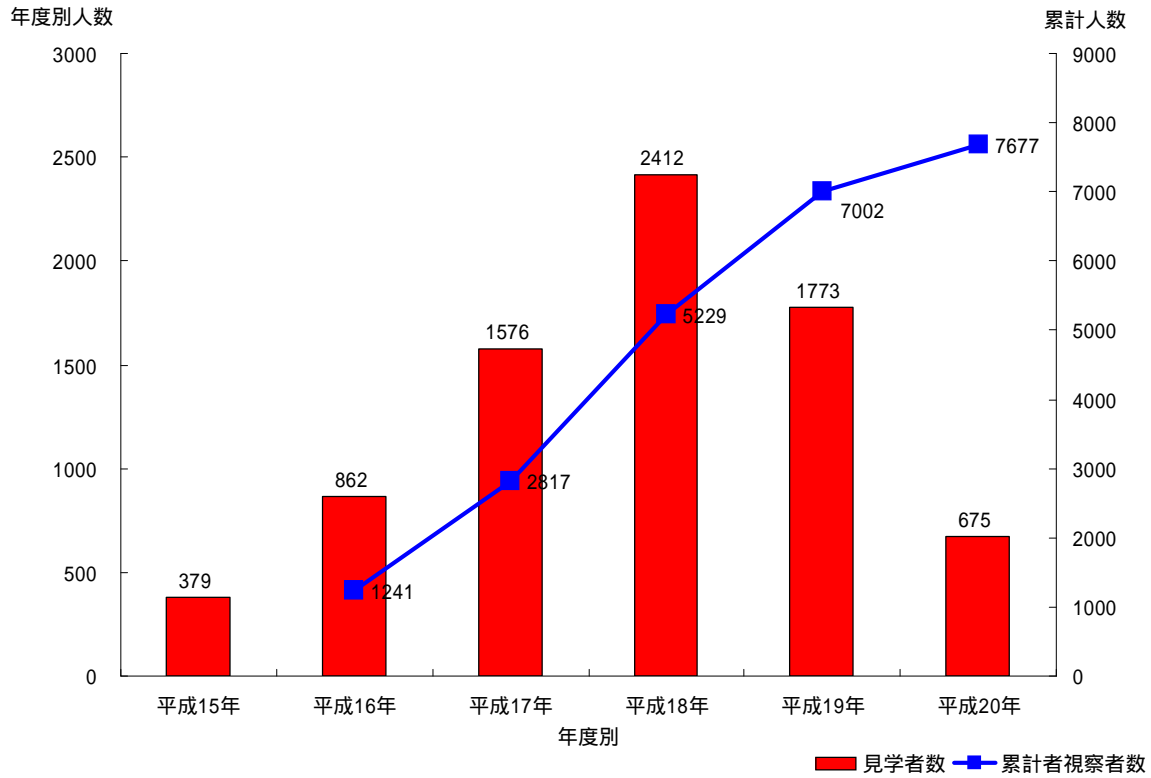


図7.4.2-1 一庫ダムの見学者数の推移

### 7.4.3. ダム及び周辺での活動状況

一庫ダム周辺では、「川西一庫周遊マラソン大会」や「レガッタ大会」などのほか、地域が主体となった様々な活動やイベントが行われている。

平成 20 年度の一庫ダム周辺で実施されたイベントについて、表 7.4.3-1、図 7.4.3-1 に示す。

表 7.4.3-1 一庫ダム周辺で実施された主なイベントの開催状況(平成 20 年)

開催日	イベント名	イベント内容	参加人数	主催者 (【】は管理所の役割)
平成 20 年 4 月 25 日 ~ 5 月 31 日	一庫ダムに泳ぐ 鯉のぼり	市民から寄付されたこいのぼりを一庫ダムに泳がせようと企画したもの。	-	【主催】
4 月 27 日	2008 マス釣り & 猪名川浄化運動 大会	ダム直下でのマス釣り大会及び河川清掃。	100	猪名川漁業協同組合 【協賛】
5 月 24 日	一庫大路次川で アユの放流体験	河川環境復元への取り組みの効果を調査し、身近な河川環境の大切さを知ってもらうことを目的に、鮎の稚魚を放流。またダムの施設見学も実施した。	26	猪名川漁業協同組合 【共催】
6 月 21 日	何でもクラフト 大作戦!	竹の侵食を減らすことを目的に、貯水池周辺の山に増えすぎた竹を切って竹細工作り。	26	協力: 豊能町コピスクラブ 【主催】
8 月 3 日	美しい猪名川 流木ペインティ ング	知明湖に流入した流木にペインティングをおこない芸術作品として再利用し、廃棄物の有効利用とゴミの減量への意識を高めることを目的に行った。	73	一庫ダム水源地域 ビジョン協議会
8 月 23 日 ~ 24 日	夏でもひ～んや り! 「一庫ダム内部 見学 & 説明会」	私鉄鉄道会社、能勢鉄道とタイアップして実施したダム内部見学会。	219	能勢電鉄(株) 【共催】
11 月 1 日	一庫ダム周遊道 路クリーンアッ プ	川西一庫ダム周遊マラソン大会に向け、コース周辺のボランティア清掃活動を実施。	120	猪名川クリーン作戦実 行委員会(41 団体、一 庫ダム管理所含む) 【共催】
11 月 3 日	クヌギを植えて 里山を造ろう大 作戦!	「一庫の里山について」を説明し、クヌギの苗を植樹。	20	協力: 豊能町コピスクラブ 【主催】
11 月 3 日	黒川里山まつり	環境省の「里地里山保全再生モデル地区」に指定されている川西市黒川地区で行われている里山まつりに出展。一庫ダムの取り組み(外来魚対策、フラッシュ放流、水質浄化対策等)をパネルで紹介。	2,000	黒川里山まつり 実行委員会 【協賛】
11 月 23 日	川西一庫ダム周 遊マラソン大会	ダム完成を記念して始まったマラソン大会。	2,665	川西一庫ダム周遊マラ ソン大会実行委員会 【後援】
平成 21 年 2 月 6 日 ~ 8 日	フィッシングシ ョー OSAKA2009	釣り用品及びこれに関連する商品を転じ・紹介するイベントに猪名川漁業協同組合と共同出展。	49,189	大阪釣具協同組合 【その他】

「何でもクラフト大作戦！」(6月21日)



「美しい猪名川 流木ペインティング」(8月3日)



図 7.4.3-1 一庫ダム周辺で実施されたイベントの様子

一庫ダムにおける取組みとして、ダム流入河川の一庫大路次川により良い状況のアユの産卵床を造成するため、平成 17 年度から鍬等で川を耕す活動を行っている。



図 7.4.3-2 一庫ダム管理所における取組み「川を耕し隊」(9月24日、10月15日)

(主催者：一庫ダム管理所、猪名川漁業協同組合)

#### 7.4.4. ダム湖百選の選定

ダムは、治水、利水などの機能のほか、四季を通じて美しい景観を見せたり、水や自然の学習と上下流交流の場となるなど人々にさまざまな恩恵をもたらす場である。

ダム湖百選とは、高さ 15m 以上のダムで、ダム湖の所在する市町村長から推薦されたダムを対象に、(財)ダム水源地環境整備センターが運営する「ダム湖百選選定委員会」により、認定されるもので、以下の選定項目を総合評価し、地域に親しまれ、地域にとってかけがえのないダム湖が選定されている。

1. 好ましい景観   2. 生態系への配慮   3. 歴史的な価値   4. 人と自然とのふれあい  
5. 上下流の交流   6. 学習の場としての利用   7. 地域の人々の関心   8. その他

一庫ダムの「知明湖」はこれらの審議により、ダム湖百選として認定され、より一層地域に親しまれ、地域の活性化に役立つことが期待されている。

The screenshot shows a webpage for 'Selected 100 Dams' (ダム湖百選). The main content area is titled '知明湖' (Chikyo Lake) and includes a map of Japan highlighting the location in Hyogo Prefecture. Text describes the lake's location near the Osaka and Hyogo Prefecture borders and its status as a 'Selected 100 Dams' site. It lists various activities like camping, hiking, and marathons. The sidebar on the right contains 'イベント' (Events) for the 'Chikyo Dam New Line' and 'Chikyo Dam Marathon', and 'アクセス' (Access) information. At the bottom, there is a '関連ホームページ' (Related Homepages) section with links to the dam management office and the organizing center.

図 7.4.4-1 ダム湖百選の選定

(出典: (財)ダム水源地環境整備センターホームページ <http://www.wec.or.jp/center/hyakusen/chimyoko.html>)

## 7.5. 河川水辺の国勢調査(ダム湖利用実態調査)結果

### (1)ダム湖利用実態調査

一庫ダムでは、平成3年度より「河川水辺の国勢調査(ダム湖利用実態調査)」を実施している。

「平成18年度 河川水辺の国勢調査結果〔ダム湖版〕<ダム湖利用実態調査編>(平成20年3月)、国土交通省河川局河川環境課」によると、平成3年度の年間利用者数の推計値は約18万人であり、平成18年度は約29万人となっている。平成9年度以降23万人から30万人程度の間で変動しており、ほぼ安定した利用者数があると考えられる。

平成12年以降の主な利用形態は「散策」と「野外活動」である。平成18年度は「散策」が46.7%、「野外活動」が31.9%であった。

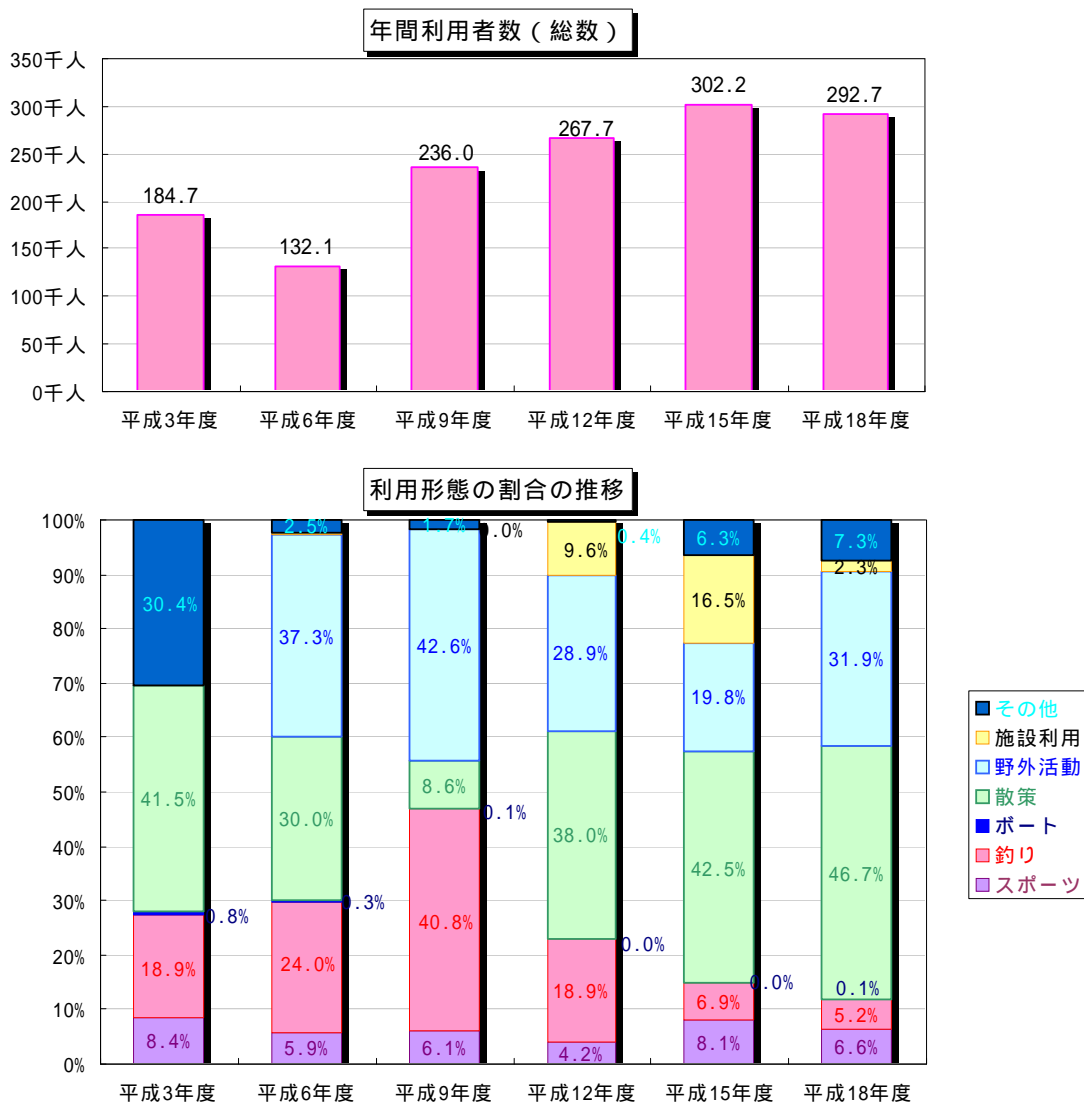


図 7.4.4-1 1年間のダム湖利用状況(推計値)

(出典:平成18年度 河川水辺の国勢調査結果〔ダム湖版〕<ダム湖利用実態調査編>、平成20年3月、国土交通省河川局河川環境課)



【参考:ダム湖利用委実態調査の調査方法及び年間利用者数の推計方法】

1. 調査項目・調査時期

表-(1) 調査項目、目的および作成する様式

調査項目	目的	調査実施日等
利用者カウント調査	年間利用者数の推計に用いる基礎データ(サンプル日における利用者数)の収集。 あらかじめ設定した「ブロック区分 1」毎に調査を行った。	表-(2)に示す調査実施日(合計7日間)において実施。
利用者アンケート調査	ダム湖の利用目的、感想等の把握および年間利用者数の推計にあたっての基礎データの収集。	
イベント調査	ダム湖における利用者数の影響要因である各種イベントの開催状況および参加人数の把握。	平成15年3月1日から平成16年2月28日までの1年間における状況を聞き取り調査等により実施。
施設利用者数調査(H18のみ実施)	ダム湖周辺にある施設での日別利用者数の把握	平成15年3月1日から平成16年2月28日までの1年間において実施。

1 ブロック区分:利用者カウント調査において利用者数の集計を行う地理的単位です。基本的には、調査対象区域内の利用環境を踏まえて、調査対象区域を複数のエリアに分割

表-(2) 調査実施日一覧

番号	季節区分	平日休日区分	各年の調査実施日等	備考
1	春季	休日	4月29日(祝日)	ただし、参加人数100人以上のイベント、悪天候、施設の休館日と重なったときは、適宜直近の日で設定。
2		休日	5月5日(祝日)	
3	平日	5月中旬の平日		
4	夏季	休日	7月最終日曜日	
5		平日	8月上旬の平日	
6	秋季	休日	11月3日(祝日)	
7	冬季	休日	1月上旬の休日	

2. 調査方法

(1)利用者カウント調査

- ・調査区域内の利用者数を現地で実測する方法である。
- ・利用者数は、設定したブロック毎に、時間帯別、性別、年齢別、利用区分別に人数をカウント。
- ・原則として、日の出から日没までの間に2時間毎で実施する。
- ・各調査時刻における観測値の合計を一日の利用者数とみなす。

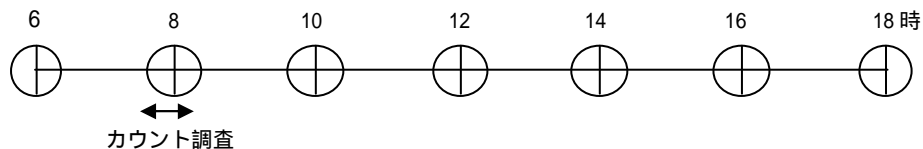


図-(1) 利用者カウント調査の実施間隔の考え方

(2)利用者アンケート調査

本調査は、利用者に対して直接質問し、回答を得ることにより実施。調査実施日は、利用者カウント調査実施日(7日間)とする。必要なアンケート対象者数(最少サンプル数)は、各調査実施日に

において 20 人以上を目標とした。

### (3) イベント調査

本調査は、ダム管理者や施設の運営主体等から、調査区域内において開催されたイベントについて、聞き取りを行うことにより調査を実施した。

表-(3) 対象とするイベントの考え方

対象とするイベント等	
期 間	当該年3月から翌年2月の1年間に開催されたイベント等とした。
時 間 帯	対象とする時間帯は特に制限しない。
規 模	参加人数が概ね100人以上となるイベント等とした。
種 類 等	対象とするイベント等の種類や実施・運営主体等は特に制限しない。

### 3. 年間利用者数の推計方法

各季節別に実施した合計 7 回の調査(カウント)結果とイベント調査結果をもとに、ダム毎に 1 年間のダム湖利用者数の推計を行った。

年間のダム湖利用者数の推計に当たっては、季節、休日と平日の違いを考慮し、各季節の休日、土曜日、平日の利用者数(実測値を基本とする)を原単位とし、それに各季節の休日・土曜日・平日の日数を乗じた推計値にイベント調査結果を加えることにより、年間利用者数の推計を行った。

なお、平成9年度以前の調査については、イベント調査は行われていないため、上記のイベント人数の加算は行っていない。

#### 【曜日係数】

H15まで:各季節の土曜日および秋季・冬季の平日については実測値がないため、平成4年度に行った補足調査結果より得られた全国平均の比率を乗じる(土曜日 = 0.37 × 休日、平日 = 0.18 × 休日)ことにより、原単位を求めた。

H18 :H15まで使用した曜日係数は平成4年に設定されたものであり、その間に休暇の取得等に関する社会的な考え方や制度が変化した可能性が考えられたため、H18に新しい曜日係数設定を目的とした追加調査を行った。結果、平成18年は、土曜係数=0.41、平日係数=0.22とされた。

表-(4) 年間利用者数の推定方法(例)

季節	曜日区分	調査日別利用者数(実測値)	原単位			日数			季節別利用者数(推計値)	イベント参加人数(実測値)	年間利用者数(推計値)
			休日	平日	土曜(*1)	休日	平日	土曜			
春季	休日1	2,305	3,118(*2)	219	1,154	16	65	11	76,813	437	160,629
	休日2	3,931									
	平日	219									
夏季	休日	1,826	1,826	530	676	15	64	13	70,093		
	平日	530									
秋季	休日	367	367	66(*3)	136	18	60	13	12,335		
冬季	休日	29	29	5(*3)	11	17	61	13	951		

\*1:休日×0.41

\*2:春季休日1と春季休日2の平均値

\*3:休日×0.22

欠測した調査日については、利用者数を0とした。ただし、春季休日に関しては、休日1または休日2のいずれか一日を欠測した場合は、調査を実施した休日の値を春季休日の原単位とした。

## (2)利用者特性

ダム湖利用実態調査時に行った利用者アンケート調査の結果から、一庫ダム利用者の特性を整理した。

アンケートの回答者数は、以下のとおりである。

平成15年度	平成18年度
156人	198人

### 1)利用者の属性

利用者層は、平成15年度、平成18年度ともに30歳代が最も多く、次いで平成15年度は60歳代、平成18年度は40歳代が多かった。20歳代～60歳代まで、幅広い年代に利用されている。

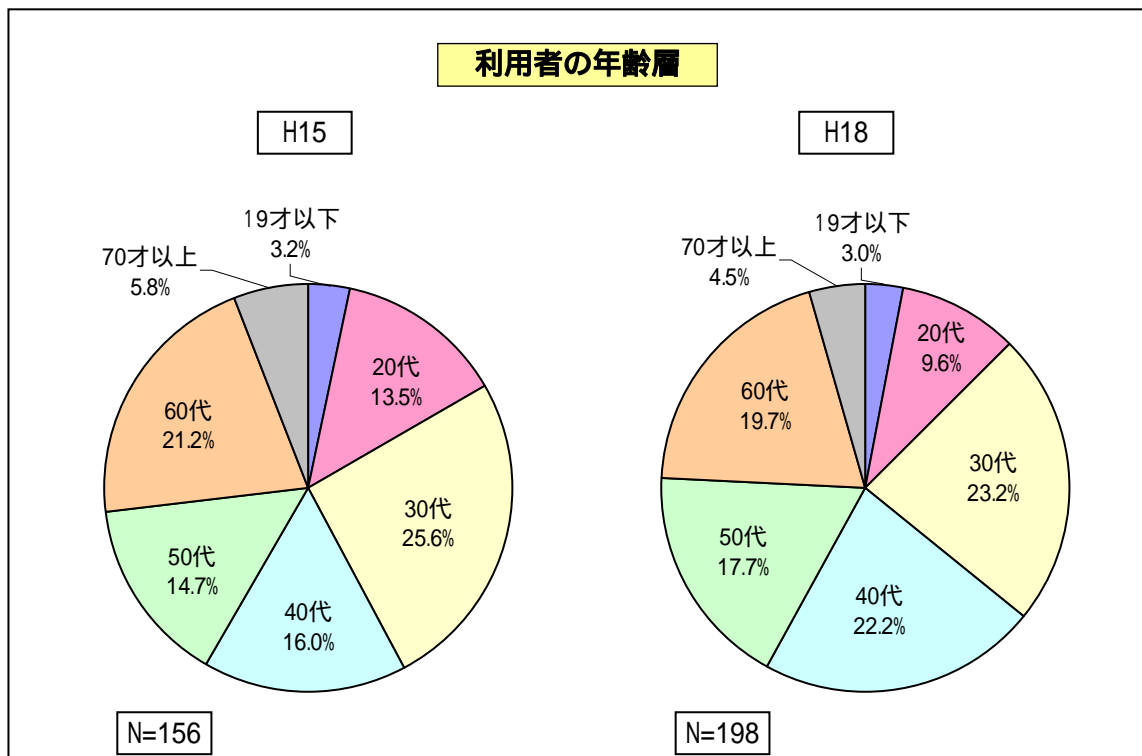


図 7.4.4-2 利用者の年齢層

2) 利用者の居住地等

来訪者の居住地は兵庫県・大阪府が多く、二府県合わせて9割を越えている。京都府からの来訪者は平成15年度は3%、平成18年度は2%である。市町村別では兵庫県川西市が最も多く、次いで大阪府大阪市・豊能町、兵庫県猪名川町となっている。

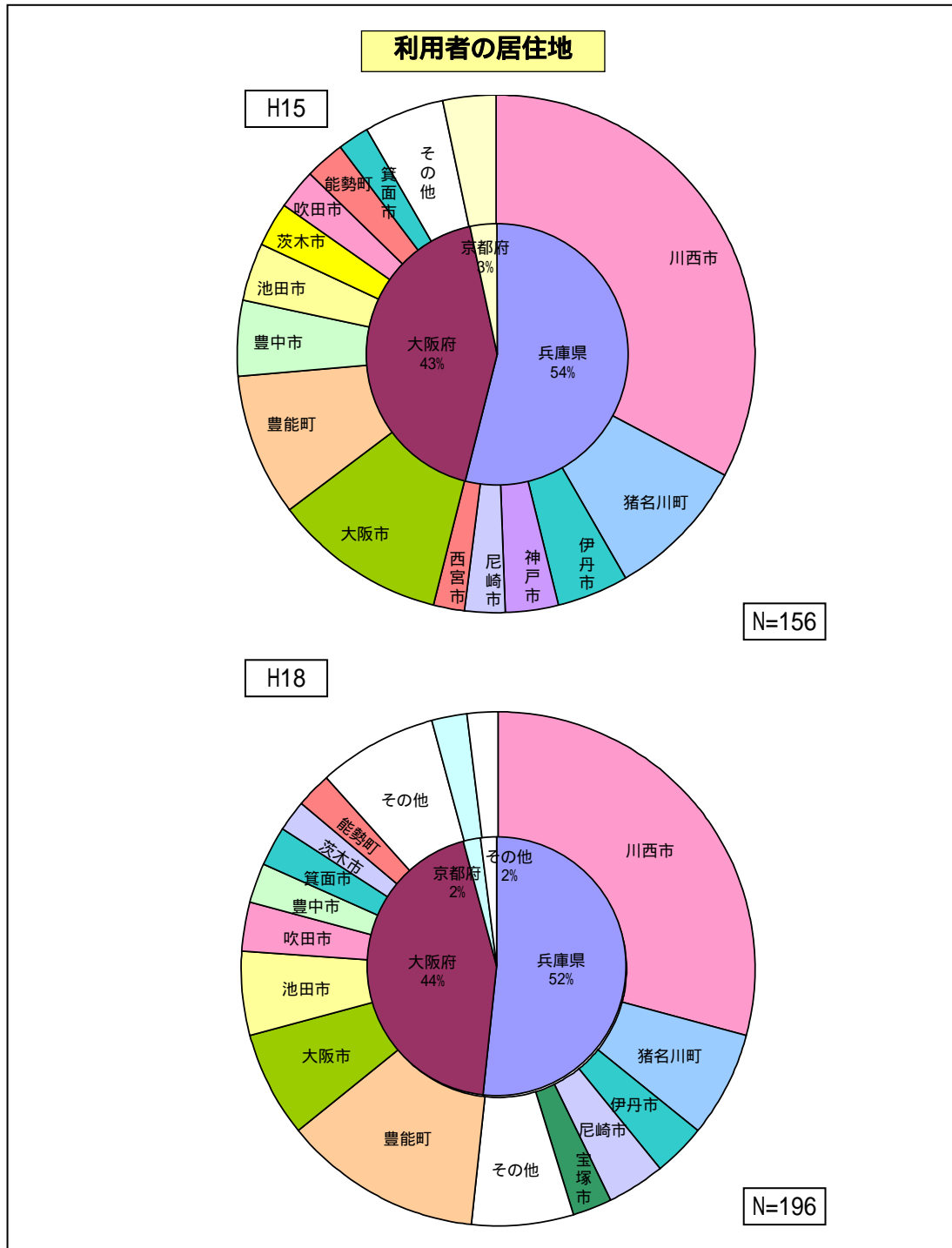


図 7.4.4-3 利用者の居住地等

平成 18 年度に一庫ダムを訪れた利用者は、リピーターが約 8 割を占めている。また、家族で訪れる人が最も多く、4 割を越えている。なお、平成 15 年度についてはデータ未入手のため、まとめられなかった。

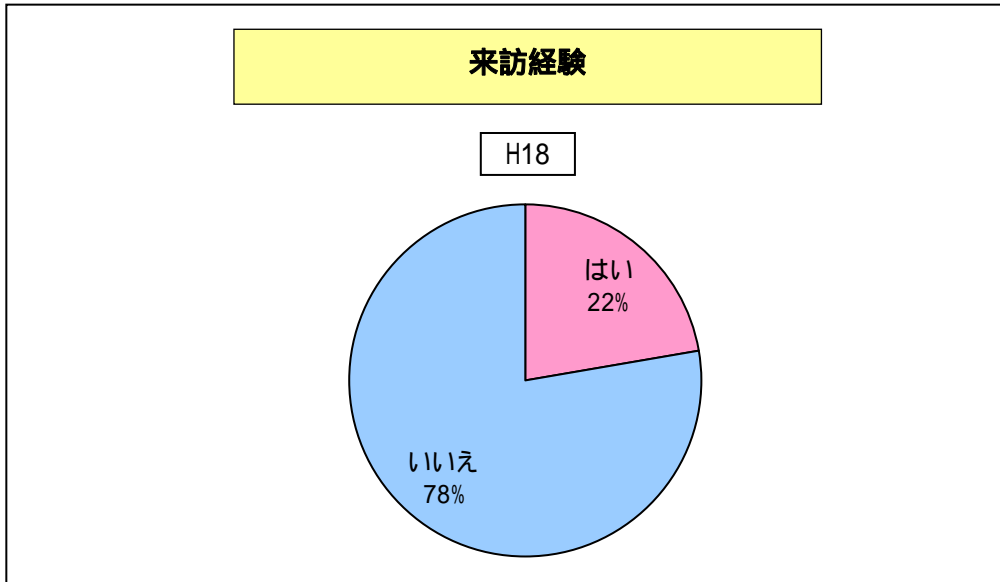


図 7.4.4-4 利用者の来訪経験

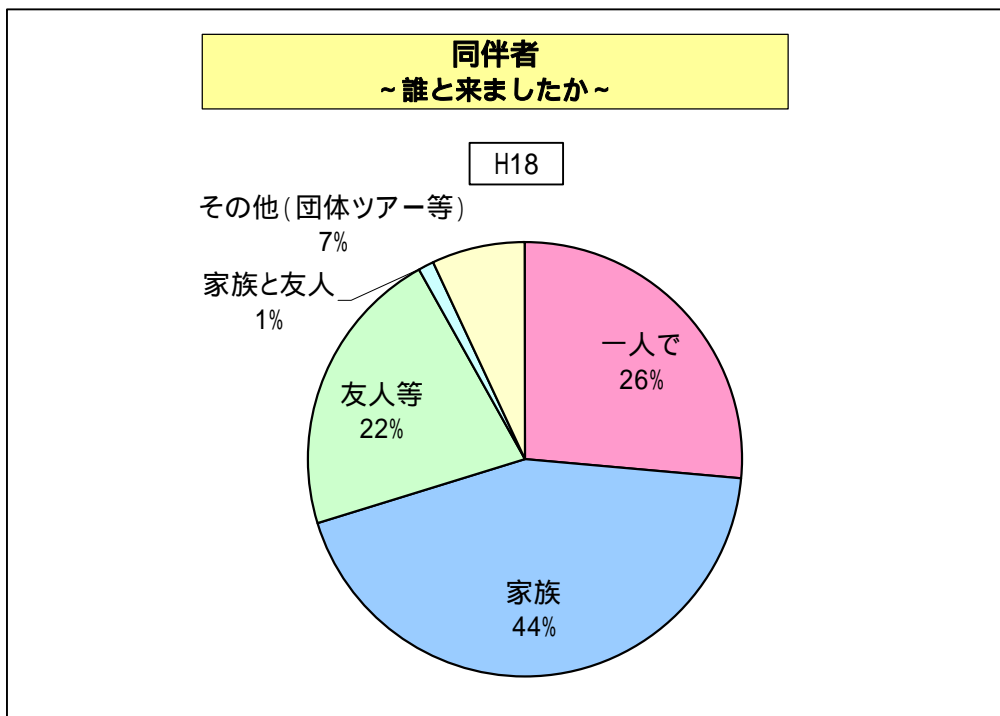


図 7.4.4-5 利用者の同伴者

### 3) 来訪目的

平成 18 年度に一庫ダムを訪れた主な目的は、「バーベキュー」が最も多く、次いで「釣り」「ダム見学」がとなっている。一庫ダムを目的とした来訪者が上位に上がっているが、「トイレ・休息」などの立ち寄りもあり、多様な利用目的がある。

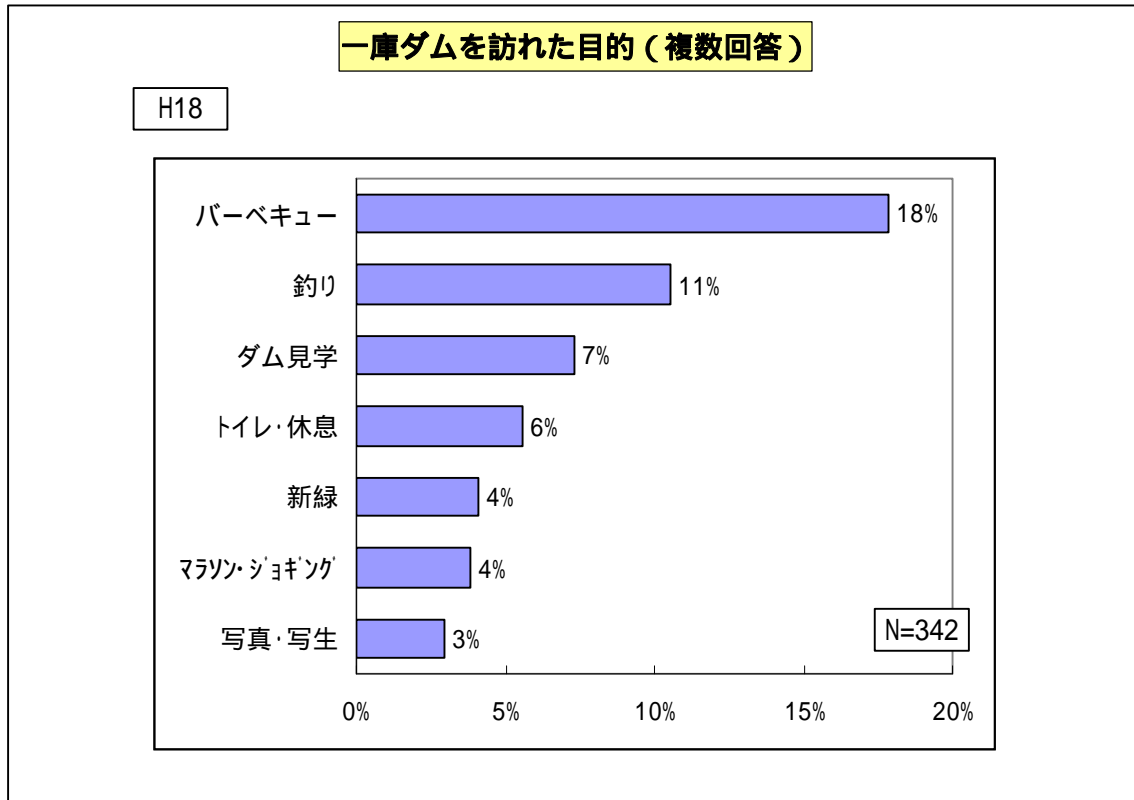


図 7.4.4-6 来訪目的

#### 4) 利用者の感想

一庫ダムを利用した感想については、平成 15 年、平成 18 年ともに「満足」「まあ満足」が 8 割を超えていた。

平成 18 年度には「やや不満」「不満」と回答した人は 5%程度で、「見学場所が少ない」「休憩所が少ない」といった施設に対する不満、「ごみが多い」「家庭ごみを捨てている」といった利用者マナーに関する不満があった。

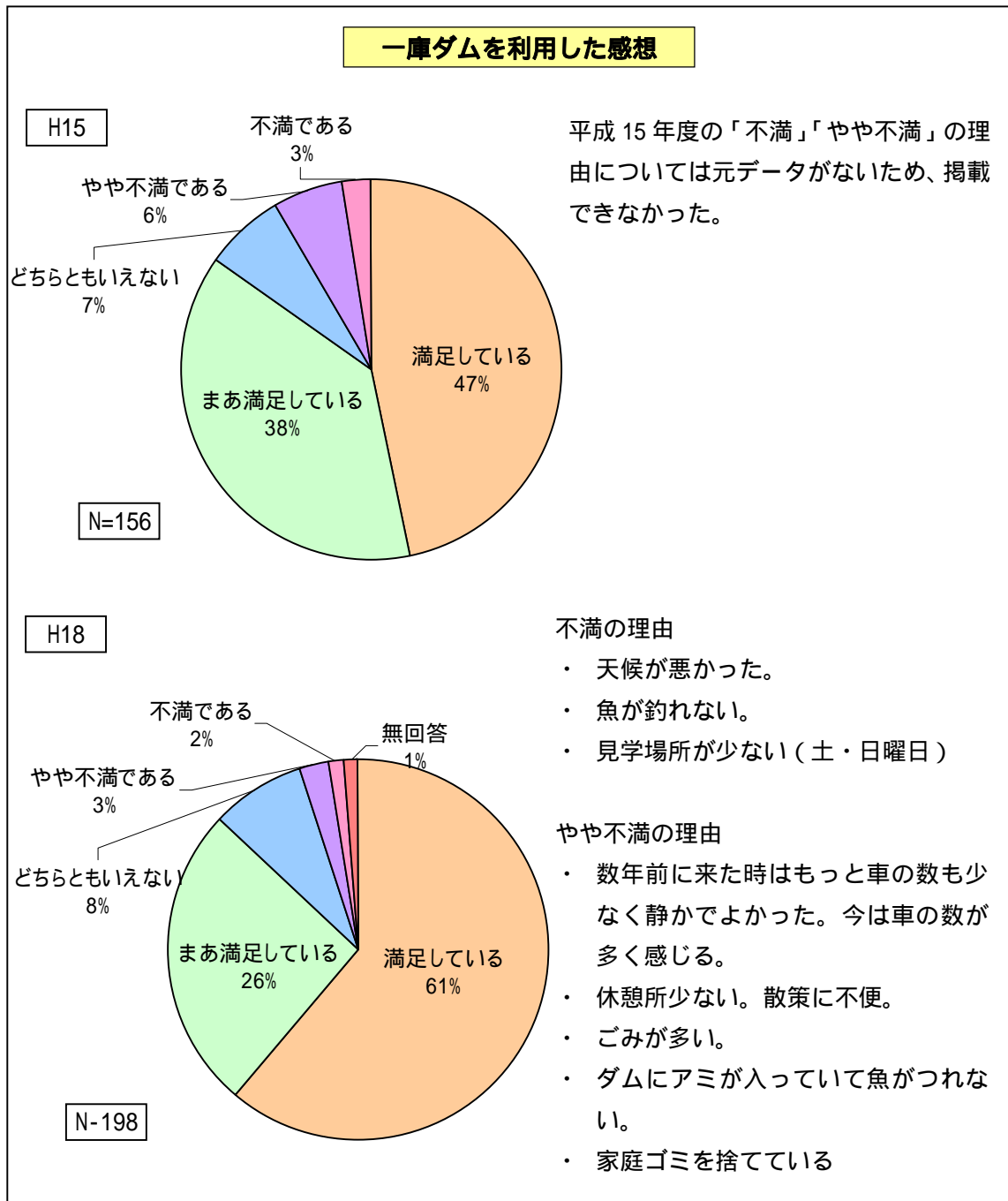


図 7.4.4-7 利用者の感想

7.6. その他関連事項の整理

(1) 湖面利用に関する広報

一庫ダムの主要な利用である「釣り」に関して、ダム管理所では利用客への安全確保やマナー向上を啓発する広報活動を行っている。

下図の様に「ポイントマップ」として釣り場を案内する一方で、外来種の「ブルーギル」「ブラックバス」の駆除を呼びかけるなど、湖面利用と環境保全を兼ねた広報を行っている。



図 7.6-1 一庫ダムの湖面利用に関するチラシ

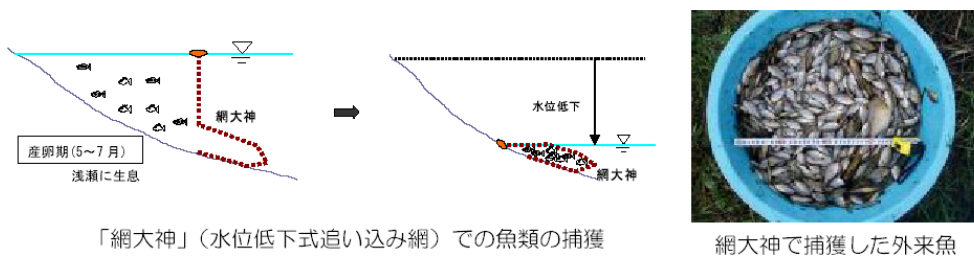
(出典:一庫ダム管理所ホームページ <http://www.water.go.jp/kansai/hitokura/>)



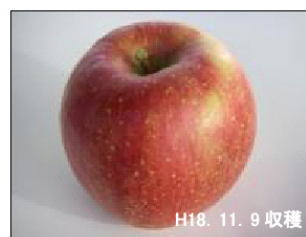
(2) 駆除した外来生物の有効活用

# 外来魚肥料で育った フジのご賞味を！！🍏

平成 17 年三春ダム・一庫ダムにおいて網大神で捕獲したブルーギルで、りんご（フジ）を育て、平成 18 年 11 月 ついに収穫できました。



外来魚肥料で育てた  
**ギル・アップル**  
(品種：フジ)  
糖度 13.3 (n=20)



通常通り肥料で育てた  
**慣行** (品種：フジ)  
糖度 12.8 (n=10)

協力：三春町 壁楽幸弥  
応用生態工学研究所

図 7.6-2 外来種の有効活用に関するチラシ

(出典：一庫ダム管理所ホームページ <http://www.water.go.jp/kansai/hitokura/>)

(3)ダムカードの配布

## ダムカードの発行のご案内

全国の多数のダムが統一した様式で、ダムカードを作成し、7月20日より各ダムで配布が開始されています。

一庫ダムでも同様に、ダムカードを作成しましたので配布を開始しました。

配布場所は、当面の間、一庫ダム管理所のみとなっておりますので、希望される方は、当管理所までご来訪をお願いいたします。

配布時間は、平日9時より17時の間、土・日・祝日については、10時より16時とさせていただきます。

配布については、数に限りがありますので、一人1枚とさせていただきます。

また、郵送等の方法による配布は、受けられませんのでご了承をお願いいたします。

ご不明な点・お問い合わせは、当管理所までお願いいたします。

独立行政法人水資源機構 一庫ダム管理所  
072-794-6671

### 見本（表面）



### 見本（裏面）

**DAM-DATA**

所在地：兵庫県川西市  
河川名：淀川水系猪名川支川一庫大路次川  
型式：重方式コンクリートダム  
ゲート：高圧ラジアルゲート×2門  
堤頂越流ラジアルゲート×2門  
堤高・堤頂長：75m・285m  
総貯水容量：3,330万m<sup>3</sup>  
管理者：水資源機構  
本体竣工年：1977/1982年

ダムデータはこちら <http://www.water.go.jp/kansai/hitokura/index.htm>

**ランダム情報**

大阪・神戸・京都の三都から1時間足らずの距離にあり、周辺は、宅地化が進む典型的な都市型ダム。また、多くのゴルフ場がダムを囲む一方、日本有数の里山が残り、住宅地と融合する珍しいダム。

**こだわり技術**

- ・我が国最後の柱状ブロック工法によるダム。
- ・管理用発電・河川環境保全対策、水資源機構第1号。
- ・土砂還元、外来魚対策に取り組む。
- ・H18年度から弾力的管理運用試験を実施。

図 7.6-3 ダムカードの配布に関するチラシ

(出典：一庫ダム管理所ホームページ <http://www.water.go.jp/kansai/hitokura/>)

### 7.7. まとめ(案)

一庫ダム付近には、「県立一庫公園」をはじめ、豊かな自然環境を活用した公園や施設が充実し、散策やハイキング、自然探勝など、多様な楽しみ方ができる場となっている。一庫ダム周辺は、ダムが住宅地に近く、公園等が整備され、来訪者が年間23～30万人と多い。

一庫ダム周辺において多くのイベントが開催され、地域活性化に向けた取り組みが盛んに行われている。

ダム施設見学会を水資源機構が主体となって定期的に行っている。

水源地域ビジョンを策定し、地域住民等とダム管理者が一体となって水源地域の活性化を図るため、イベント等を実施している。

#### < 今後の方針 >

ダム管理者として、ダム周辺施設を活かした活動、イベント等に積極的に取り組むとともに、水源地域ビジョンにおいて策定された方策を、関係自治体・地元・NPOなどと共に今後も引き続き推進していく。

7.8. 文献・資料リスト

表 7.7-1 水源地域動態に使用した文献・資料リスト

No.	文献・資料名	発行者	発行年月
7-1	平成 15 年度 ダム等管理フォローアップ年次報告書	一庫ダム管理所	平成 16 年 3 月
7-2	平成 19 年度 ダム等管理フォローアップ年次報告書	一庫ダム管理所	平成 20 年 3 月
7-3	平成 15 年度 河川水辺の国勢調査結果〔ダム湖版〕 (ダム湖利用実態調査編)	国土交通省河川局河川環境課	平成 16 年 1 月
7-4	平成 18 年度 河川水辺の国勢調査結果〔ダム湖版〕 (ダム湖利用実態調査編)	国土交通省河川局河川環境課	平成 20 年 3 月
7-5	一庫ダム管理所ホームページ <a href="http://www.water.go.jp/kansai/hitokura/index.htm">http://www.water.go.jp/kansai/hitokura/index.htm</a>	一庫ダム管理所	
7-6	一庫ダム工事誌	水資源開発公団一庫ダム建設所	昭和 59 年 3 月
7-7	川西市公式 WEB サイト <a href="http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/">http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/</a>		
7-8	能勢町役場ホームページ <a href="http://www.town.nose.osaka.jp/">http://www.town.nose.osaka.jp/</a>		

表 7.7-2 水源地域動態に使用したデータ

No.	データ名	データ提供者または出典	データ発行年
7-1	ダム及び周辺での活動状況	一庫ダム管理所	
7-2	ダム見学者数	一庫ダム管理所	
7-3	利用者の年齢・性別・来訪目的等	平成 18 年度 河川水辺の国勢調査結果〔ダム湖版〕 (ダム湖利用実態調査編)	平成 20 年 3 月